

サービス・保証

◎修理ご依頼の場合は、お手数ですが下記ご記入のうえ、製品にこの保証書を添付してください。

当製品は、取扱説明書にもとづく正常な使用状態での故障等につき、お買い求めの日から一年間は無償で修理いたします。修理をご依頼の際は、ご面倒でもこの保証書に必要事項(販売店名・購入日・住所・氏名・連絡先・電話番号・できるだけ詳しい故障内容)をご記入のうえ、製品に添付しお買い求めの販売店にご依頼ください。所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。

保証書	
品名	金のグラインダー
型番	RKG-100
保証期間	お買い上げ日より一年間(消耗品は除く)
お買上日	平成 年 月 日
お客様	住所
	氏名
	電話 ()
故障状況	
販売店	
【保証内容】	
1. 取扱説明書に従った通常使用により、保証期間内に万一本機材料及び組立行程における欠陥が生じた場合、本保証書にて、無償で修理致します。ただし、修理については持込修理とし、お買い求めた販売店または下記の「お客様相談窓口」へご連絡ください。	
2. 保証期間が過ぎた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償での修理となります。	
3. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。	
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有償となりますのでご了承ください。	
(イ) 使用上の誤り、及び弊社指定以外の修理人による修理や改造による故障及び損傷。	
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。	
(ハ) 地震・落雷・火災・水害等の天災地変、及び公害・ガス害・異常電圧、保存上の不注意による故障及び損傷。	
(ニ) 本保証書の提示が無い場合。	
(ホ) 取扱上の不注意、誤った使用方法での故障及び損傷。	
(ヘ) 極端な激しい作業を連続してご使用になった場合の故障及び損傷。	
(ト) レンタル・リースについては、保証適用の対象外になります。	
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。	
※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理(有料)等については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。	

RESITON

金のグラインダー (切断砥石専用)

RKG-100 取扱説明書



株式会社レチトン

クリエイト事業部

〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-4-8

TEL: 03-6663-9522

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社レチトン及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

このたびは、弊社商品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読み頂き、その後は大切に保管してください。

株式会社レチトン クリエイト事業部

目次

安全に使用するために	P1
安全上の注意事項 電動工具	P1~2
安全上の注意事項 金のグラインダー	P3~4
二重絶縁について	P4
延長コードの使用について	P4
各部名称	P5
付属部品図	P5
仕様	P6
作業前の準備	P6
ご使用前に	P7~9
使用方法	P10~11
オフセット砥石カバーをご使用の場合	P12
切断砥石のご使用上の注意のご案内	P13
保守と点検	P14
トラブルの原因と対策	P15
保証書	巻末

■安全に使用するために

事故等を未然に防ぐため次に述べる安全上の注意事項をお守りください。

- ・ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、守らないと、人身事故や物的損害に結びつく重大な内容を記載しています。
- ・読み終わった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- ・本機を譲渡される際は、必ず取扱説明書を付けてお渡しください。

表記の意味

⚠ 警告：死亡、または重傷を負う危険性が想定される内容を表示しています。

⚠ 注意：傷害を負う危険性、物的損害を負う危険性が想定される内容を表示しています。

※注意に表記してあるものでも状況によっては、死亡・重傷等、重大な事故につながる恐れがありますので必ず守ってください。

■安全上の注意事項 電動工具

⚠ 警告 誤った取扱をしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容

- ・輸送途中の衝撃等により、製品が破損したり、取付部品が曲がったり外れたりする場合がありますので、ご使用前には必ず確認して、正規の状態でご使用ください。
- ・運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いたときは、直ちに使用を中止してください。
- ・取付部品や運転等に異常のある電動工具は使用しないでください。
- ・指定の付属品・アタッチメント以外は使用しないでください。事故やケガの原因となります。
- ・電圧が銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。異なる電圧で使用すると、モーターが発熱したり能力不足となります。
- ・電動工具の能力以上の作業は行わないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。
- ・可燃性の液体（ガソリン、シンナー等）・ガスのある場所では作業しないでください。爆発や火災事故の原因となります。
- ・作業前に電線・水道管・ガス管等の埋設物がないことを確認し、埋設物がある場所では工具を使用しないでください。工具が触れた際、感電・漏電・ガス漏れや爆発事故等の原因となります。
- ・電動工具を使用中は、身体をアースされているもの（冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機・暖房器具等）に接触させないようにしてください。感電の原因となります。
- ・不意な始動は避けてください。スイッチに指をかけての持ち運びは絶対にお止めください。思わぬ事故やケガの原因となります。

⚠ 警告 誤った取扱をしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容

- ・作業中は振り回されないように、本体を確実に保持してください。本体を確実に保持しないと事故やケガの原因となります。
- ・作業時の服装は身軽なもので行ってください。ネクタイ、袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- ・作業場所は常にきれいにし、十分な採光をとってください。散らかった場所や暗い作業場所での使用は事故やケガの原因となります。
- ・作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。
- ・電源を入れる前には必ず、調整のための工具類が外れていることを確認してください。
- ・はしごや木に登っての作業等、不安定な姿勢での使用は危険ですのでおやめください。
- ・雨の中や湿気の高い所では使用しないでください。また、濡れた手で使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。
- ・疲れているときや、体調の悪いときはご使用にならないでください。事故やケガの原因となります。
- ・運転中、可動部には絶対触れないでください。また、手や顔を近づけないでください。

⚠ 注意 誤った取扱をしたときに傷害を負う危険性、物的損害を負う危険性が想定される内容

- ・差込プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際は、スイッチを切って差込プラグを抜くよう心がけてください。
- ・高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してから作業を行ってください。
- ・電動工具を使用するときは、取扱方法・作業方法・周囲状況等、十分に注意して慎重に作業を行ってください。軽率な行動は事故やケガの原因となります。
- ・電動工具を運転させたまま放置しないでください。事故の原因となります。
- ・整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、差込プラグを電源から外してください。
- ・電源コードを引っ張ったり、乱暴に扱わないでください。
- ・非常識な行動は、思わぬ事故やケガの原因となります。

■安全上の注意事項 金のグラインダー

⚠ 警告 誤った取扱をしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容

- ・砥石の取り付け・取り外しの際には、必ずスイッチを切り差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ・砥石は確実に取り付けてください。
- ・切断砥石カバー又は、オフセット砥石カバーは必ず取り付けで使用してください。
- ・使用前に必ず砥石にヒビや割れ等の異常がないことを確認してください。
- ・本体を逆さまにしての使用はしないでください。
- ・誤って落としたり、ぶついたりした場合には砥石や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。事故やケガの原因となります。
- ・加工素材は万力やクランプ等を利用し固定してください。手で保持するよりも安全で、両手で工具が使用できます。また、固定が不十分だと加工素材が飛び、ケガの恐れがあります。
- ・作業中に手袋を使用する場合は、回転部に巻き込まれないよう十分に注意して作業を行ってください。
- ・あまり小さな加工素材の切断・研削は行わないでください。ケガや事故の原因となります。
- ・本体を万力等で保持した使い方はしないでください。ケガや事故の原因となります。
- ・加工素材に、釘や砂等の異物がないことを確認してから作業を行ってください。事故の原因となります。
- ・切断・研削粉は火花となって飛散します。引火しやすいものや傷が付きやすいものは側に置かないでください。また、切断・研削時に出る火花が直接肌に当たらないようにしてください。
- ・切断・研削砥石の上面・側面等の使用はしないでください。必ず正しい切断面・研削面で作業してください。
- ・ジグザグ切断・曲面切り・斜め切り・コジリ等はしないでください。
- ・水や研削液等を使つての使用はしないでください。
- ・使用中は可動部や切り屑等に顔や手を近づけないでください。ケガの恐れがあります。
- ・加工素材を手に持つての切断・研削作業は行わないでください。ケガや事故の原因となります。
- ・作業の能率や安全のために、加工素材・用途に適した砥石を使用し、取扱説明書に従ってしっかりと取り付けてください。

(事業者の方へ)

砥石の取替え・試運転は、法・規定で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

関連法令 労働安全衛生法 第59条
労働安全衛生規則 第36条
安全衛生特別教育規程 第2条

⚠ 注意 誤った取扱をしたときに傷害を負う危険性、物的損害を負う危険性が想定される内容

- ・作業直後の切り屑・砥石・加工素材等は高温になっているので触れないでください。ヤケドやケガの原因となります。
- ・加工素材に対して無理にこじったり、回転数が大幅に落ちるような無理な押し付けはしないでください。発火・発煙・本体破損・事故・ケガの原因となります。
- ・砥石の全面を加工素材に当てての作業はしないでください。
- ・電源コードを切断しないよう注意して作業を行ってください。
- ・本機はお子様の手の届かない所に保管してください。
- ・作業内容に合わせて、安全メガネ・防塵マスク・イヤーマフ(耳栓)等で身体を防護してください。

■二重絶縁について

◎電気が流れる半導体と人が触れる外枠部分の間が、二つの絶縁物で二重に絶縁されていますので感電に対し、安全性が高められています。
本体を分解して異なった部品と交換したり、ご自分で修理して間違った組立てをすると二重絶縁構造ではなくなり、危険ですので修理のご依頼はお買い求めの販売店又は当社までご依頼ください。

■延長コードの使用について

◎電源は直接コンセントから取ることが望ましいのですが、やむを得ず延長コードを使用する場合には、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。(下表参照)
延長コードが長すぎますと、電圧降下により起動しない場合やコードが発熱することがありますのでご注意ください。

コードの太さ(公称断面積)	1. 25mm ²	2. 0mm ²
コードの最大長さ	15m	25m

■各部名称



■付属部品図



切断砥石カバー×1
(本体装着済)



オフセット砥石カバー×1



サイドハンドル×1



カニメスパナ×1



交換用カーボン
ブラシセット×1

■仕様

電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 力	620W
電 流	6.4A
回 転 数	10,000min ⁻¹
砥 石 サ イ ズ	105×1.0×15mm
定 格 時 間	30分
コ ー ド 長 さ	VCTF0.75mm ² ×2芯 約1.8m
本 体 寸 法	W295xD200xH125mm ※付属品取付時
質 量	約1.8kg ※付属品取付時

※製品は改良等のため、予告無く外觀・仕様等を変更する場合があります。

■作業前の準備

作業場所の整備

▲ 注意

- ・可燃性の液体（ガソリン、シンナー等）・ガスのある場所では作業しないでください。爆発や火災事故の原因となります。
- ・作業前に電線・水道管・ガス管等の埋設物がないことを確認し、埋設物がある場所では工具を使用しないでください。工具が触れた際、感電・漏電・ガス漏れや爆発事故等の原因となります。
- ・雨の中や湿気の高い所では使用しないでください。また、濡れた手で使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。
- ・作業場所は常にきれいにし、十分な採光をとってください。散らかった場所や暗い作業場所での使用は事故やケガの原因となります。
- ・作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。

・薄い鋼板などを研削する際は、研削音が鋼板に反響して大きな騒音ができる場合があります。この場合には、鋼板の下にゴムシートを敷くなどして騒音を出さないようにする必要があります。

◎騒音防止規制について

- ・騒音防止規制に関しては、法令や各都道府県などの条例で定められています。ご近所の迷惑にならないよう、規制値以下で使用する事が必要です。状況に応じて、遮音壁を設けて作業を行ってください。

■ご使用前に

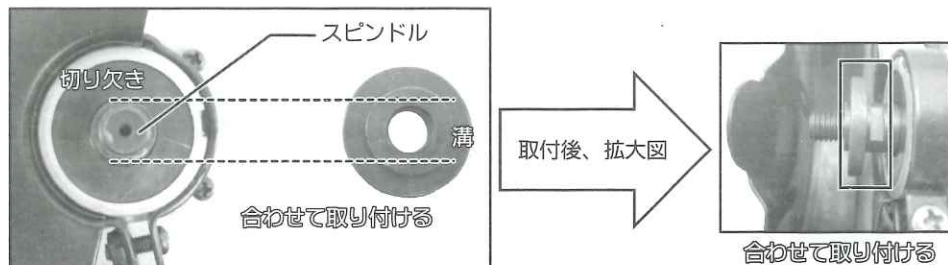
⚠ 注意

- ・ 砥石の取り付け・取り外しの際は、必ずスイッチを切り差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 砥石は確実に取り付けてください。
- ・ 切断砥石カバー又は、オフセット砥石カバーは必ず取り付けて使用してください。
- ・ 使用前に必ず砥石にヒビや割れ等の異常がないことを確認してください。
- ・ 誤って落したり、ぶつかったりした場合には砥石や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。事故やケガの原因となります。

切断砥石の取り付け/取り外し

①はじめに本体に取り付けられているフランジの内側、外側をスピンドルから外します。

②スピンドルから両方のフランジを外したら、スピンドルの切り欠き部分と内側フランジの溝を合わせるようにして取り付けください。(下図参照)

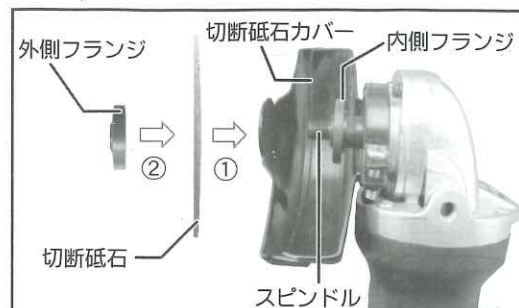


③内側フランジを取り付けましたらスピンドルに砥石、外側フランジの順で取り付けてください。

(下図参照)

※外側フランジを裏返し、凸部を外側にして取り付けてください。

※切断砥石の印刷面を本体側(下図①側)にして取り付けてください。



④取り付けましたら本体上部にあるロックボタンを押し、スピンドルがロックされたことを確認後、

ロックボタンを押したまま付属のカニメスバナを使用し、外側フランジを確実に締めてください。



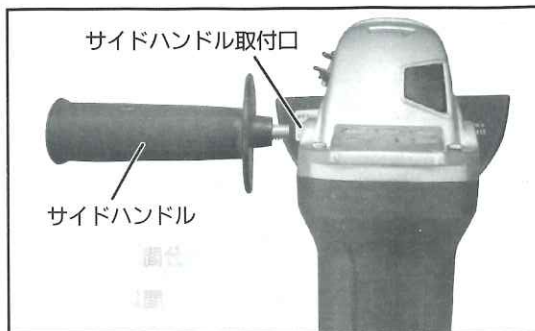
※フランジは時計回りで締まり、反時計回りでゆるみます。取り外しの際は、外側フランジを反時計方向に回してください。

⚠ 注意

- ・ チップソーやダイヤモンドホイールを取り付けてのご使用は出来ません。本体に負担が掛かり、故障の原因となります。

サイドハンドル

- ・本体のサイドハンドル取付口の左右どちらにも取り付けられます。使用しやすい側にサイドハンドルを取り付けてご使用ください。
- ・サイドハンドルの取り付けはネジ式になっていますので、時計回りに回して確実に取り付けてください。



■使用方法

⚠ 警告

(試運転を行う)

- ・砥石の異常(ヒビ・割れ)があるのを気づかずに作業をしますと非常に危険です。
- ・作業開始前には人のいない方向に砥石を向け、試運転を必ず行い、異常のない事を確認してください。

(試運転時間)

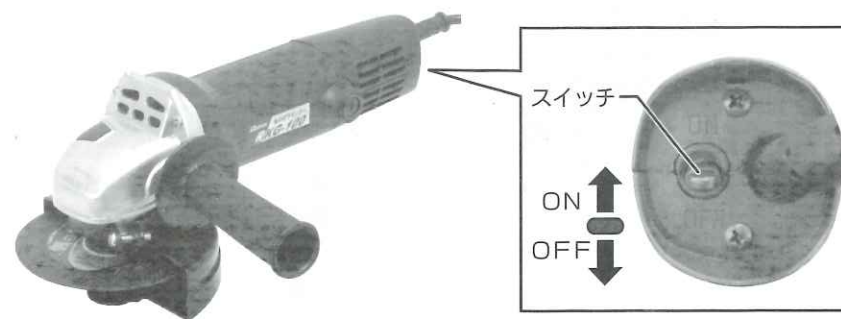
- ・砥石を交換した時 3分間以上。
- ・その日の作業開始の時 1分間以上。

⚠ 注意

- ・電源を入れる前には必ず、調整のための工具類が外れていることを確認してください。
- ・差込プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- ・使用するときは、取扱方法・作業方法・周囲状況等、十分に注意して慎重に作業を行ってください。軽率な行動は事故やケガの原因となります。

運転

- ・本体後部にあるスイッチを上にする(ON側)と作動します。スイッチを下に下げる(OFF側)と停止します。
- ※スイッチを切った際、砥石の回転が止まった事を確認してから本機を置いてください。



切断方法

⚠ 警告

- ・切断中に本機をこじったり強く押し過ぎたりしないでください。発火・発煙・本体破損・事故・ケガの原因となります。
- ・砥石の全面を加工素材に当てて作業はしないでください。

- ・加工素材に触れない位置でスイッチを入れてください。本機をしっかりと保持し、切断砥石の回転数が安定した事を確認してから、ゆっくり前方へ進め、切り終わるまでこの状態を保ってください。

- ※一回の切込み量は5mm以下にして、モーターの回転が落ちないように押す力を加減してください。
- ・使用後は、スイッチを切り、砥石の回転が止まった事を確認してから本機を置いてください。



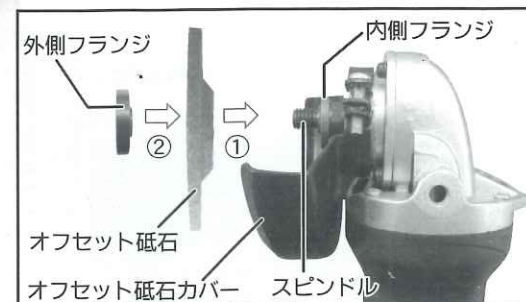
切断砥石

■オフセット砥石カバーをご使用の場合

オフセット砥石の取り付け/取り外し

- ※オフセット砥石は付属されておられません。純正品をお求めください。
- ※オフセット砥石をご使用の際は、付属のオフセット砥石カバーを取り付けてご使用ください。
- ※外側フランジの凸部を内側（本体側）に向けて取り付けてください。

- ・取り付け、取り外し手順は切断砥石の取り付け、取り外しと変わりませんが、オフセット砥石を取り付ける場合には、外側フランジの凸部を内側（本体側）に向けて取り付けてください。



- ・加工素材に対して砥石を当てる角度は20~30° ぐらいが適当な角度となります。
- ・加工素材に対して無理に押し付けたりせずに、軽く当てるようにして作業してください。
- ・砥石がまだ新しい時には後へ引きながら作業してください。砥石の角がゆるくなりましたら前方・後方のどちらへ動かしても、作業できます。
- ・使用後は、スイッチを切り、砥石の回転が止まった事を確認してから本機を置いてください。



■切断砥石のご使用上の注意のご案内

警告

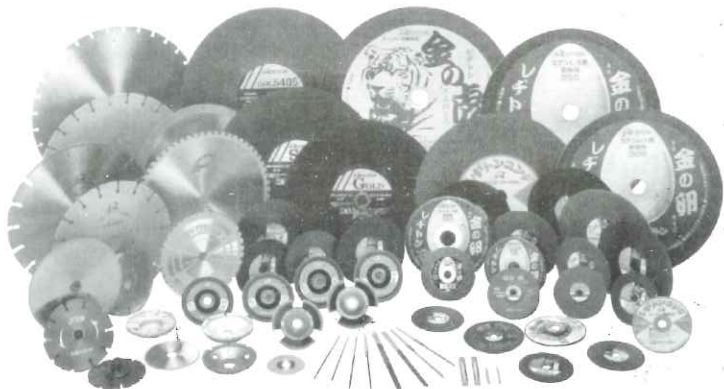
すべきこと

1. 砥石の取り扱い、"ころがすな・落とすな・ぶつけるな"の三原則を守ること。
砥石の保管は、直射日光を避け、湿気のない場所で台板に平積みすること。
2. 砥石は、必ず先入れ先出しで使用すること。
3. 機械へ取り付けの前に、砥石のひび・割れ・かげなどの外観検査すること。
4. 砥石に表示されている最高使用周速度・寸法などが、機械に適合していることを確認すること。
5. フランジは、外径と接触幅が左右等しく、適正なものを使用すること。
6. 砥石を取り付ける前に、必ず回転方向を確認すること。
7. 砥石カバーは、常に砥石の1/2以上をおおう適正なものを使用すること。
8. その日の作業開始前に1分間以上、砥石を取り替えたときは3分間以上の試運転をすること。
9. 加工物はしっかりと固定すること。
10. 作業中は、保護メガネ・防じんマスク・耳せん・手袋などの保護具を着用すること。
11. 火花の飛散をしゃへい板などで防止すること。
12. 呼吸器疾患を防止するために、粉じんの発散防止と十分な換気をすること。
13. 切断作業は、労働安全衛生規制・研削盤構造規格にしたがっておこなうこと。

してはいけないこと

1. 落としたり、ぶつけた砥石や、検査で異常があった砥石は使用しないこと。
2. 砥石の穴径が機械に適合しない場合、無理に押し込んだり、穴径の改修をしないこと。
3. 砥石に表示されている最高使用周速度をこえて使用しないこと。
4. 砥石の接触面に変形・きず・よこれ・さびのあるフランジは使用しないこと。
逃げ部のないフランジは使用しないこと。
5. 砥石をフランジへ取り付けの際は、ナットを締めすぎないこと。
6. 砥石の側面を使用しないこと。
7. 砥石カバーを取り付ける前に、砥石を回転させないこと。
8. 砥石を無理に加工物に押しつけないこと。
9. 回転中の砥石に手・足・指などを触れないこと。
10. 試運転時には、砥石の回転方向の前には立たないこと。
11. 携帯用グラインダー作業では、砥石の回転が完全にとまらないうちに、グラインダーを台・床・加工物などの上に置かないこと。
12. 引火・爆発の恐れのある場所では切断作業をしないこと。
13. 火花の飛ぶ範囲内には立ち入らないこと。
14. 安全教育を受けていない方は、砥石の取り替え、試運転をしないこと。

株式会社レヂトン、皆さまに安心してご使用頂ける、切断砥石、オフセット砥石、ダイヤモンド製品など取り扱っております。皆さまに満足いただけるような商品を提案しておりますので、金のグラインダーをご使用の際は、レヂトン製品をご愛顧頂けるようお願い申し上げます。



詳しくは、弊社ホームページまで

<http://www.resiton.co.jp/>

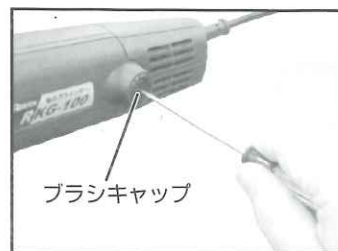
■保守と点検

警告

・整備点検や部品交換・お手入れをする際には、必ずスイッチが切れていることを確認し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

カーボンブラシの交換

- ・カーボンブラシは定期的に取り外し、確認してください。
 - ・カーボンブラシが磨耗している場合には新しい物と交換してください。
- ① ブラシキャップ(両側)を外し、カーボンブラシを取り出し、磨耗量を確認してください。
 - ② ブラシの交換時期はブラシの2/3ぐらい消耗時が交換時期となります。



お手入れ

- ・油污れなどを拭き取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石鹼水を付けた布で本体を拭いてください。
- ・ガソリン・シンナー・石油類での清掃は本体を傷めるのでお止めください。
- ・水洗いは絶対にしないでください。
- ・磨耗した砥石をそのまま使用しますと、モーターへの負荷・砥石の破損等の要因となります。作業効率の低下や事故やケガの原因となりますので、早めに新しい砥石に交換してください。
- ・ネジ等のゆるみがないか確認し、ゆるみがある場合は締め直してください。

保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や、落下の恐れがある場所は避けてください。
- ・熱源の近く・湿度の高い場所・温度変化の大きい場所には保管しないでください。

■トラブルの原因と対策

故障の種類	原因	対策
・モーターが動かない	・モーター・スイッチの故障	・お買い求めの販売店に相談する
	・差込プラグが抜けている	・差込プラグをコンセントに差し込む
	・電源コード・差込プラグの破損	・お買い求めの販売店に相談する
・砥石が外れる	・フランジのゆるみ	・フランジをしっかりと締め付ける
	・フランジの磨耗	・新品部品に交換する
・回転数が上がらない	・電圧の低下	・正しい電圧で使用する
	・延長コードが長すぎる	・電源の近い場所に移動する

上記のことを確認後、症状が改善されない場合には、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店までお持ちいただくか、下記までご連絡ください。

 株式会社レチトン

クリエイト事業部

〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-4-8

TEL: 03-6663-9522

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。